

令和5年度 防災・気候講演会

～気候変動の現状と大雨災害から身を守るために～

日時：令和5年11月25日（土）

9時40分～11時30分（9時10分開場）

入場無料
申込不要

会場：名取市文化会館小ホール
（宮城県名取市増田柳田520）

講演1

「気候危機、広がる影響、私たちの選択」

講師 井上直己氏 環境省東北地方環境事務所 統括環境保全企画官

講演2

「大雨災害から身を守る
～防災気象情報の利活用～」

講師 鈴木達也氏 気象庁仙台管区气象台気象防災部 気象防災情報調整官

お問い合わせ：仙台管区气象台 TEL 022-297-8102(平日8:30～17:15)

共催：名取市、宮城県、環境省東北地方環境事務所、気象庁仙台管区气象台

後援：（一社）日本気象予報士会東北支部、NPO法人防災士会みやぎ、

地球ウォッチャーズ ー気象友の会ー

近年、気候変動等の影響から、線状降水帯や台風等による災害が相次いで発生しており、宮城県も「平成30年7月豪雨」や「令和元年東日本台風」等による甚大な被害が発生しています。

このように毎年各地で雨の降り方が局地化、集中化、激甚化し、毎年のように自然災害が発生しているなか、私たち一人ひとりが防災意識を高めるとともに、地域全体での防災力向上が必要になっています。

今回の講演会では、災害はどこでも起こりえることを念頭に、前半は災害激甚化の原因の一つとされる地球温暖化や気候変動について、後半は災害から命を守る防災気象情報について、それぞれ詳しく説明します。



井上 直己 氏

講師

環境省 東北地方環境事務所 統括環境保全企画官

神奈川県大和市出身。環境省採用。

自然環境局（生物多様性保全新法起草）、在中国日本大使館（PM2.5対策の日中協力）、気候変動適応法起草チーム、国際交渉（COP26, G7等）等を歴任。令和4年7月から、東北地方で再エネや省エネ等を通じた脱炭素を進めるため、自治体などの伴走支援に取り組んでいる。



鈴木 達也 氏

講師

気象庁 仙台管区気象台 気象防災部 気象防災情報調整官

山形県天童市出身。山形地方気象台採用。

仙台管区気象台、盛岡地方気象台、福島地方気象台、仙台航空測候所などで勤務し、調査官、主任技術専門官、防災管理官等を歴任。

令和5年4月から気象防災情報調整官として、防災気象情報の利用の促進、関係機関との連携・調整に努めている。



吉田 晴香 氏

司会

オフィス気象キャスター株式会社所属

石巻市出身。気象予報士・防災士。

2018～2020年、NHK仙台放送局の気象キャスターとして、「てれまむね」や「ウィークエンド 東北」に出演。

現在はラジオ出演のほか、全国各地の防災に関する講演等に取り組んでいる。

アクセス

名取市文化会館

宮城県名取市増田柳田520

<電車でお越しの方>

- ・仙台空港アクセス線
杜せきのした駅より徒歩8分
- ・JR名取駅より徒歩17分

<車でお越しの方>

- ・仙台から約25分
- ・岩沼から約20分

※無料駐車場あり（100台以上）

